

病原体等の分与等に関する取扱要領

BSL 2 実験室のチェックシート

分与様式 1 の「16. バイオセーフティ管理室による実験室の BSL 2 実験室の確認のためのチェックシート。本シートの提出は不要です。

実験室名	
稼働開始日	
バイオセーフティ管理者 (またはそれに該当する方)	

	要件	はい	いいえ
1	病原体等を取扱う管理区域が設定され、一般区域と区別されているか。		
2	実験室の扉を施錠する等、無関係の人間がみだりに立入らないようになっているか。		
3	実験室の床、壁、天井、作業台は消毒が容易な構造になっているか。		
4	実験室に生物学的安全キャビネット（クラス II、又はクラス III）が設置されているか（クリーンベンチと区別すること）。		
5	実験室に手洗いは設置されているか。		
6-1	管理区域内に高圧蒸気滅菌器が設置されているか。		
6-2	6-1 がいいえの場合、それと同等の効果を有する方法を記載すること。		
7-1	病原体等保管庫は実験室内に設置されているか。		
7-2	7-1 がいいえの場合、病原体等保管庫は管理区域内に設置されているか。また、保管庫のある部屋は施錠されているか。		
8	病原体等保管庫は常時施錠されているか。		
9	特定病原体等を取扱う場合、感染症法で定められた施設、構造、技術上の基準を満たしているか。		
10	監視伝染病病原体を取扱う場合、家畜伝染病予防法で定められた施設の基準を満たしているか。		
11	遺伝子組み換え生物を取扱う場合、遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律で定められた施設等の事項を満たしているか。		

動物への感染実験を行う場合

	要件	はい	いいえ
12	感染動物から病原体が実験室内へ飛散することを防ぐ飼育設備（陰圧アイソレータ等）が設置されているか。		
13	飼育室内、又は飼育室と同じ管理区域内にクラス II 生物学的安全キャビネットが設置されているか（クリーンベンチと区別すること）。		
14-1	飼育室内、又は飼育室と同じ管理区域内に高圧蒸気滅菌器が設置され		

	ているか。		
14-2	14-1 がいいえの場合、それと同等の効果を有する方法を記載すること。		

BSL 3 実験室のチェックシート

分与様式 1 の「16. バイオセーフティ管理室による実験室の BSL 3 実験室の確認のためのチェックシート。本シートの提出は不要です。

実験室名	
稼働開始日	
バイオセーフティ管理者 (またはそれに該当する方)	

	要件	はい	いいえ
1	病原体等を取扱う管理区域が設定され、一般区域と区別されているか。		
2	実験室の扉を施錠する等、無関係の人間がみだりに立入らないようになっているか。		
3	実験室には前室があり、インターロック機構のある二重扉となっているか。		
4	実験室の床、壁、天井、作業台は消毒が容易な構造になっているか。		
5	実験室に手洗いは設置されているか。		
6	実験室内気圧は室外に対して陰圧となっているか。		
7	実験室内の空気は HEPA フィルターを通じて排気されているか。		
8	実験室に生物学的安全キャビネット（クラス II、又はクラス III）が設置されているか（クリーンベンチと区別すること）。		
9	管理区域内に高圧蒸気滅菌器が設置されているか。		
10-1	病原体等保管庫は実験室内に設置されているか。		
10-2	10-1 がいいえの場合、病原体等保管庫は管理区域内に設置されているか。また、保管庫のある部屋は施錠されているか。		
11	病原体等保管庫は常時施錠されているか。		
12	特定病原体等を取扱う場合、感染症法で定められた施設、構造、技術上の基準を満たしているか。		
13	監視伝染病病原体を取扱う場合、家畜伝染病予防法で定められた施設の基準を満たしているか。		
14	遺伝子組み換え生物を取扱う場合、遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律で定められた施設等の事項を満たしているか。		

動物への感染実験を行う場合

	要件	はい	いいえ
15	感染動物から病原体が実験室内へ飛散することを防ぐ飼育設備（陰圧アイソレータ等）が設置されているか。		
16	飼育室内、又は飼育室と同じ管理区域内に生物学的安全キャビネット		

	(クラス II、またはクラス III) が設置されているか (クリーンベンチと区別すること)。		
17	飼育室内、又は飼育室と同じ管理区域内に高圧蒸気滅菌器が設置されているか。		